

## 研究計画書

ゼミ名	上島ゼミⅡ	チーム名	Team Ken ちゃん
タイトル	結婚って 損？ トク？		
テーマ群	c) 公共経済		
メンバー	櫻井拳人 中村有里 堤亮子 金江美奈 丸田奈奈 小森舞玲 奥野友斗 前智子 櫻井佑宜		
研究計画内容	<p>研究の目的は、結婚することが損なのか得なのかを考察し、そこから昨今の未婚化問題についての解決策を提示することである。</p> <p>内容として、まず初めに結婚のメリット・デメリットを提示する。その後、昨今の未婚化の状況について統計を用いて示す。私たちは、婚姻数が減少しているという事実から「現代の人たちは結婚することが損であると考えている。」という仮説を立てそれを証明する。方法として、昔(戦前～80年代)と現代の社会状況と結婚をめぐる環境について整理する。時代ごとの結婚感を考察するうえで、甲南大生やその両親にアンケートを実施することでより詳しい実態を把握したいと思う。そしてなぜ結婚に悲観的な考えを持つのかを考察し仮説の結論を得る。</p> <p>つぎに、現代人は結婚を損と考えているが、本当に結婚を望んでいないのかについて考える。これは、結婚願望調査の統計を使用する。そこから結婚を望むのにもかかわらず、なぜ結婚を損と考えるのか？理想と現実の乖離を生む障害として、昨今の雇用状況と賃金体系に注目し、結果共働きを選択する世帯が増えていることを示す。共働きを選択した場合もそれを妨げる障害が存在する。これらを問題としてとらえ、それに対する提案を示したい。</p> <p>研究から期待される成果は、人々はどのようにして結婚という選択を行うのかを示し、結婚の賛否を結論付け、そこから未婚化のメカニズムを解明して未婚化問題に対する解決策を提案することである。</p>		